

三田市精神障害者支援センターの平成29年度年間行事予定（下記表）です。
 沢山の参加お待ちしております。詳しくはあすなる新聞、チラシ等でお知らせします

日 時	場 所	内 容	講 師
平成30年3月3日（土）	三田市総合保健福祉センター	クラフトプログラムについて	中元康雄さん (幸地クリニック 精神保健福祉士)
平成30年3月10日(土)	三田市総合保健福祉センター	クラフトプログラムについて	中元康雄さん (幸地クリニック 精神保健福祉士)



あすなる訪問看護ステーション

毎年毎年一年が早くなっているのは気のせいでしょうか？



皆さんそんなことはないですか？ 1月お正月、2月新鮮組の研修旅行・・・、10月黒枝豆収穫、12月お餅つき等々あすなるでは行事で一杯。そんなこんなで一年があっという間に終わってしまう・・・。



でもそんな中でも健康に気を付けて、風邪などひかないように手洗い、うがいなどを気付けています。皆さんもあと少し2017年が終わるまで風邪をひかないように気を付けてくださいね。もちろん2018年も健康に過ごされますように！！



こんなことでお困りではないですか？

- ・精神科の疾患、症状について理解してもらえず困っている。
 - ・気分的にしんどくて動けない。逆に元気な時は動きすぎて歯止めがきかない。
 - ・誰もいないのに見られているように感じたり、声が聞こえたりする。又、その声の言う通りに動いてしまう。
 - ・つじつまのあわない事を言ったり、行動がおかしい。独りで笑ったり、会話したりしているような事がある。又、その時の対応を家族としてどのようにしたらいいのかわからない。
 - ・退院してきたが、今後の事が不安。又、今は生活に問題がないがこの先の事が心配。
 - ・薬が指示通りに飲めず、調子を崩してしまうことがある。
- 人それぞれ困っていることは違うと思いますが、

生活しやすく、自分らしくという事を目指して一緒に考えていきませんか。

いつでも『あすなる訪問看護スタッフ』がお待ちしております。

あすなる訪問看護ステーション Tel・FAX 079-562-5530



今年もファミリーマートさんの一角をお借りして、『黒枝豆販売』を行いました。

(10月10日～11月2日の期間)

一年一年知名度(?)が上がってきたのかりピーターの方も増えてうれしい悲鳴の日々でした。

(ファミリーマートさん毎年有難うございます)

新鮮組のメンバーたちも、朝早くから黒枝豆一色で毎日葉落としかから、枝切りと頑張っていました。

11月に入り、畑にはお正月用の黒豆の準備で、メンバーさんたちは、これまた葉落としなどをして、しっかり乾燥できるようにしてお正月用の黒豆づくりに専念しています。12月中旬ごろより、あすなる店頭又は市役所のアンテナショップ『きらり』で販売しています。



葉と枝を落として 販売の準備をしています。

お正月用黒豆 12月中旬より販売いたします！！

黒豆 300グラム 600円



年末年始のお休みのお知らせ

平成29年12月29日(金)～平成30年1月4日(木)

の間居場所はお休みさせていただきます。



特定非営利活動法人あすなる

〒669-1513 兵庫県三田市三輪1丁目8番11号

TEL. FAX 079-562-5531

E-mail npo.asunaro@honey.ocn.ne.jp

<http://npo-asunaro.org/>



ピアサポN君のピュアな散歩話 第31項

精神保健関係の書物などをながめていると、神奈川県で起きたあの凄惨な事件、相模原事件について、絶対に風化させてはいけないという文言とともに、詳しく掘り下げて書かれているものや関連する内容のものがいまだにけっこう多く出ているな、という印象を抱きます。以前このあすなる新聞でも触れたことがありますが、なんとなく物足りなかったような気がずっとして、ここでもう一度取り上げてみることにしました。あのような事件が起きてしまった原因や、防ぐにはどうするか、などについて考えてみました。

あの事件の特異な点というのは、犯人が自分の正義を信じ、優生思想にもとづいて世の中の障害者はお荷物になるので死ぬべきだ、などという強い主張のもと、凶行に及んだことです。問題なのは、そのような欠陥のある思想であっても、それをある意味正しいと解釈できる、というより、解釈してしまうような人間が、今後もまた出て来ないとも言い切れないのではないか、という点にあるのだと思います。人としてこの世に生まれて来た命はすべてが等しく、どれも同じだけ尊い価値があってかけがえのないものだというのは今さら疑うべくもない真実で、そこに口をはさむ余地など無いと私は思っています。

あの、凶行に及んだ彼の考えでは、優れた個体の子孫のみが大事なのであって、全ての命はけっして等価ではない、という判断、認識がなされています。つまり、命というものをどう見ているか、その認識の仕方が根本から違っていると云わざるを得ません。

人間は、ある認識のもと、判断を下し行動します。人間ですから、誤った判断、行動を選択することもあるでしょう。しかし、認識の部分で間違っていたらどうにもなりません。同じ人間なら、少なくとも人類共通の正しい認識を、一人ひとりがしっかりと身につけている必要があります、それには何よりも幼少からの教育が大事なんだと思います。(N)

ピアサポーター出張講演!!

団体、サークル、学校、会社関係者の皆さま!!

精神障害当事者が出張講演いたします。

- 出張地域：市内（市外については応相談）
- 対象：市内地域団体、福祉サービス事業所、学校、会社などの団体
- 開催人数：5人程度から100人単位
- 日時：平日9時～17時(その他の日時については応相談)
- 申込み：原則、講演開催の1ヶ月前までに申込み
- 講師：あすなる相談支援事業所職員および精神障害ピアサポーター
- 団体や対象に合わせて調整させていただきます

あすなる相談支援事業所 TEL 079-556-5075 FAX 079-556-5275

平成29年10月21日
IPSモデルの精神障害者就労支援講演会の参加し

平成29年10月21日三田市総合保険福祉センターにて畝木奈津恵さんによる『IPSモデルの精神障害者就労支援』についての講演をしていただきました。参加された方に感想を書いていただきましたのでここに紹介させていただきます。

今回大変貴重な機会を頂きまして有難うございます。本人の自己選択や意思決定を尊重しながら最大限の可能性を拓けていくアプローチに感銘を受けました。また支援者として、本人との信頼関係や主体性をもてる働きかけが改めて大切だということを知ることができました。人はどこかで他人と比べてしまい、諦めてしまうことがあるかとは思いますが、多様な方が自身の可能性を信じて、前向きな未来に向かって、働きや暮らしを実現できるような社会や地域を一緒につくっていきたく感じました。障害のない社会は、いつか実現できると信じています。その「いつか」を決めるのは、障害のある方であり、社会との日々の向き合い方が大切であると改めて考える良い機会となりました。



講演中の
畝木奈津恵さん

「LITALICOワークス尼崎 木村和史」



講演会場風景

有馬高原病院『高原祭』に参加しました!!

今年はいにくの雨にもかかわらず新鮮組が作った黒枝豆を沢山持参して、参加されているご家族の方、職員の方たちに沢山購入して頂きました。毎年『高原祭』に招待して頂いて有難うございます。又来年もよろしくお願いいたします。



バルンアートのドラえもん

職員の方たちの手作りです。



販売風景

販売していま〜す!!

29年度新米『きぬむすめ』

今年のお米はおいしいよ〜!!

2kg	800円
5kg	2000円
10kg	4000円

販売しま〜す!!

お正月用黒豆

300g 600円

あすなる店頭、三田市役所内アンテナショップ『きらり』にて12月中旬ごろより販売予定

沢山のお買い求めお待ちしております。

賛助会会員募集!!

ご協力お願いいたします!! (昨年度お世話になった方も、本年度もよろしくお願いいたします)

賛助会員…この法人の事業に賛助するために

年会費	一口 個人	2000円
	団体	3000円

振込先 郵便振替口座番号 00900-3-272040

加入者名 特定非営利活動法人 あすなる

他金融機関よりの振込用口座番号

店番号 099 当座番号 0272040

※通信欄に『賛助会費』とご記入ください

※ご連絡いただければ、振り込み料金無料の用紙を送らせていただきます